

12月例会 西大平山(326.8m) 瀬戸内市 三等三角点

実施日 2021(令和3)年 12月5日(日)

天候 晴れのち曇り

参加者 CL 森田 SL 秋山 川島

船越 小林^陽 小林^宮 山本^廣 角原^寛 佐藤^綾 近藤^嗣 近藤^浩 西崎 岡野 藤川^神 梶原 永谷
墨江 前田 喜多 飯国 野田 畑 (合計22名)

行程 伊部駅(9:15) → 伊部南大窯跡 開会行事(9:25) → 榎原山(10:20~10:25) → 龍王山(10:50) →
西大平山(11:30) → 平岩 昼食(12:00~12:30) → 県道出合(13:30)
[巡視路コース] 県道出合 → 丸山古墳(14:40) → 香登駅(14:50)
[一般道コース] 県道出合 → 香登駅(14:10)

概要 伊部駅から南へ歩いて約10分の伊部南大窯跡の広場で開会行事をして出発、10時20分209.6mの榎原(かやはら)山へ。思いのほか温かく衣服調整。龍王山、小ピーク、西大平山へと急坂やシダ道のアップダウンを繰り返します。平岩で昼食のあとは下りです。

県道に出た場所で、巡視路コース組(14名)と、一般道コース組(8名)に分かれました。

足元の落ち葉がカサカソと音を奏で、常緑樹と裸木の中で、ドウダンツツジの紅葉や木々の黄葉などが秋の名残を彩っています。道迷いという里山の魔術もありましたが、初冬のそして年納めの例会山行を存分に楽しむことができました。(川島 記)

県道出合から丸山古墳を結ぶ巡視路コースは、中電の送電線に沿って歩く少々マニアックなルートです。道が不明瞭な箇所もありますが、下見でマーキングしておいたピンクテープを、全員でわいわいを見つけながら歩くのも楽しいものです。シダ道や滑りやすい落ち葉道、迷いやすい枝道など、初冬の県南の“里山歩き”を存分に楽しめたのではないかと思います。(森田 記)

